

様式第4号（第3条関係）

| | | |
|--|-----------------------|--------------------|
| <p style="margin: 0;">1 危険物 仮貯蔵 承認申請書 仮取扱い</p> | | |
| <p style="margin: 0;">年 月 日</p> | | |
| <p style="margin: 0;">3 殿 申請者 4 2</p> | | |
| <p style="margin: 0;">住所 (電話)</p> | | |
| <p style="margin: 0;">氏名</p> | | |
| 5 | 危険物の所有者、管理者又は占有者 | 住所 電話 () |
| | | 氏名 |
| 6 | 仮貯蔵・仮取扱いの場所 | 所在地 ・ 名称 |
| 7 | 危険物の類、品名及び最大数量 | 指定数量 の倍数 倍 |
| 8 | 仮貯蔵・仮取扱いの方法 | 別添え「実施計画書」のとおり |
| 9 | 仮貯蔵・仮取扱いの期間 | 年 月 日から 年 月 日まで 日間 |
| 10 | 管理の状況 | 別添え「実施計画書」のとおり |
| | 現場管理責任者 | 住所 緊急連絡先 () |
| | | 氏名 |
| 11 | 仮貯蔵・仮取扱いの理由及び期間経過後の処理 | |
| | その他必要事項 | |
| | ※ 受付欄 | ※ 経過欄 |
| | | ※ 手数料欄 |
| | | 承認年月日 承認番号 |

備考 1 法人にあつては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
2 案内図、配置図、平面図、構造図その他関係書類を添付すること。
3 ※印の欄は、記入しないこと。

〔資料提出書記入要領〕

1. 仮貯蔵、仮取扱いのいずれか一方しか行わない場合は、実施しない申請を二重線で抹消する。
2. 申請日（申請書提出日）を記入する。
3. あて先は、「東京消防庁 ○○消防署長」と記入する。
4. 「申請者」欄は、申請者が法人の場合は、その名称、代表者氏名及び事務所の所在地としてください。
5. 「危険物の所有者、管理者又は占有者」は仮貯蔵、仮取扱いをする危険物の所有者、管理者又は占有者について記入する。
6. 「仮貯蔵・仮取扱いの場所」は、仮貯蔵、仮取扱いをする所在地を記入する。
「危険物の類、品名及び最大数量」は、法別表に定める類、品名、仮貯蔵・仮取扱いをする最大数量を記入する。品名が多いときは、その品名を別紙として添付する。
7. 「仮貯蔵・仮取扱いの方法」欄は、どのような貯蔵、取扱い方法をするのか記入し、現場周辺に設けるさく等の概要も記入する。
8. 「仮貯蔵・仮取扱いの期間」欄は、年月日を記入するが、その期間は10日以内である。
9. 「管理の状況」欄は、設置する消火設備や巡視状況を記入する。
10. 「仮貯蔵・仮取扱いをする理由及び期間経過後の処理」欄は、理由と期間経過後の処理を簡記する。
11. ＊ 別表に掲げる仮貯蔵・仮取扱いの形態の区分に応じ、別紙の実施計画書の作成例を参考に実施計画書を作成し、申請書に添付する。